

共に前へ

佐世保市立日宇中学校
学校だより No. 34
発行日 R5.9.28
発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～



【重点目標】めざす生徒の姿

- ・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
- ・日宇中PRIDEを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
- ・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
- ・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒

○日宇中ホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/>

学力調査結果について2

今号では、「長崎県学力調査（2年）」「佐世保市学力調査（1年）」について、お知らせいたします。

【県学力調査（2年）】

○平均正答率

（今年度の長崎県全体の平均正答率）

教科	国語	数学
佐世保市	58.3%	51.9%
長崎県	59.8%	53.5%

- ・本校の平均正答率は、県平均を8～11ポイント下回っている。

○各教科から出てきた課題

2年生の国語については、「文脈に即して漢字を正しく書く」「文脈に即して漢字を正しく読む」「読み手の助言を踏まえ、自分の表現の参考にする」等の問題についての正答率の差が大きく、**領域では特に「読むこと」「書くこと」に課題が見られました。特に課題が見られた問題は、次のような問題です。**

- 文章中の——線部Ⅰ・Ⅱのカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直し、楷書でていねいに書きなさい。

Ⅰ アビせられ

Ⅱ 逆立てて

- 青木さんは【意見文の下書き】の——線部「減った」を「減ったそうだ」に直すことにしました。その理由として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 自分の体験であることを明確にするため
- 2 自分の推測であることを明確にするため
- 3 母から聞いた内容であることを明確にするため
- 4 母を否定した内容であることを明確にするため

【意見文の下書きの一部】

では、食品ロスを減らすために私たちにできることは何だろうか。我が家で行っていることについて、母に尋ねてみた。すると、スマートフォンで冷蔵庫の中を撮影するなど、食材をチェックして買い物に行くように心がけていると話してくれた。このことによって、同じ物を買ってしまうことが減った。調べてみると、食品ロスをなくす取組は、他にもいろいろあるようだ。

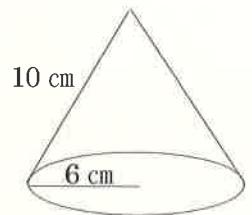
2年生の数学については、**全ての領域で課題が見られ、特に「素数の意味の理解」「数量の間の関係を式で表す」「円錐の側面のおうぎ形の弧の長さを求める」「比例の表から式を求める」「ヒストグラムの特徴を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」等の問題についての正答率の差が大きく、基礎・基本の定着に課題が多く見られました。**

- 次の10個の自然数のうち、素数をすべて答えなさい。

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

- ある博物館の入館料は、大人1人500円、中学生1人200円です。大人x人、中学生y人で入館したところ、入館料の合計は3000円になりました。この数量の関係を表す等式をつくりなさい。

- 下の図は底面の半径が6cm、母線の長さが10cmの円錐を表しています。側面になるおうぎ形の弧の長さを求めなさい。円周率は π とします。



- 桜さんと守さんは、2000年の記録を調べて、2020年の記録と比較することにしました。2000年の1年間の1日の平均気温の記録を調べて整理した後、2人は次のような会話をしています。

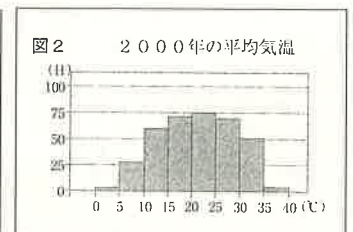
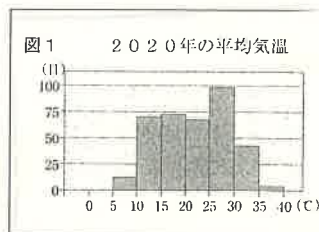
桜さん「2020年と2000年のそれぞれの記録の平均値を求めたら、下のようになったよ。」

	2020年	2000年
記録の平均(°C)	21.6	21.3

桜さん「2020年と2000年の記録の平均はあまり変わらないね。だから、2020年は、20年前の2000年に比べて1日の平均気温が上昇しているとはいえないね。」

守さん「平均値だけで判断してもいいのかな。ヒストグラムを作って、データの分布の様子を調べてみようよ。」

【守さんが作ったヒストグラム】



守さん「2つのヒストグラムの特徴を比較すると、『2020年は、20年前の2000年に比べて1日の平均気温が上昇しているとはいえない』という考えは**適切**とはいえないのではないかな。」

守さんが**適切でない**と主張する理由を2つのヒストグラムの特徴を比較して説明しなさい。

【市学力調査（１年）】

○平均正答率

（今年度の全国・佐世保市全体の平均正答率）

教科	国語	数学
佐世保市	54.1%	61.8%
全国	59.2%	65.8%

・本校の平均正答率は、全国平均を3～6ポイント下回っている

○各教科から出てきた課題

1年生の国語については、「連用修飾語についての理解」「熟語の成り立ちについての理解」「意図に応じて、話の内容を捉え、適切な質問をする」等の問題についての正答率の差が大きく、領域では「情報の扱い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」に課題が見られました。特に課題が見られた問題は、次のような問題です。

■次の文の「上手に」は、どの言葉をくわしく説明（修飾）していますか。あとから一つ選びなさい。

兄は上手にりんごの皮をむく。

- | | |
|------|--------|
| 1 兄は | 2 りんごの |
| 3 皮を | 4 むく |

■「身体」と熟語の成り立ち（構成）が同じものを、次から一つ選びなさい。

- | | |
|------|------|
| 1 収納 | 2 開会 |
| 3 損得 | 4 温泉 |

■インタビューの続きで、高橋さんは、【インタビューメモ】をもとに、直前の中川さんの話に関連する質問をします。高橋さんは、このあとどのように質問するとよいですか。次の条件1から3にしたがって書きなさい。

条件1 直前の中川さんの話に関連する質問をすること。

条件2 【インタビューメモ】の〈必要に応じて聞くこと〉の言葉を使って、具体的に質問すること。

条件3 十五字以上、三十字以内で、実際に質問するように書くこと。

・走り高跳びをしたことはいかにへん跳びだったか。	・大会で力を発揮するためにはあるか。	・日々の練習で気をつけていることはあるか。	・走り高跳びを始めたときつかけは何か。	〈必ず聞くこと〉
↓	↓	↓		
・どうやって乗り越えたか。	・いつからしているのか。	・なぜか。		〈必要に応じて聞くこと〉

【インタビューメモ】

1年生数学については、「2つの整数の最大公約数に関する文章題」「2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求める」「円周の長さを求める式を選ぶ」等の問題についての正答率の差が大きく、領域では「変化と関係」「データの活用」に課題が見られました。特に課題が見られた問題は、次のような問題です。

■縦36 cm、横60 cmの長方形の紙から余りがでないように同じ大きさの正方形を切り取ります。できるだけ大きい正方形を切り取るとき、1辺の長さは何cmですか。ただし、1辺の長さは整数とします。

- | | |
|---------|---------|
| 1 6 cm | 2 12 cm |
| 3 18 cm | 4 30 cm |

■赤色のテープの長さはx cm、青色のテープの長さはy cmあります。青色のテープの長さが、赤色のテープの長さより6 cm短いとき、xとyの関係を式で表すと、次のようになります。

$$x - 6 = y$$

yの値が10であるとき、xの値を求めなさい。

■半径4 cmの円の円周の長さを求める式はどれですか。答えは1～4から1つ選びなさい。ただし、円周率は3.14とします。

- | | |
|---|---|
| 1 | $4 \times 2 = 8$
$8 \times 3.14 = 25.12$ |
| 2 | $4 \times 2 = 8$
$8 \times 8 \times 3.14 = 200.96$ |
| 3 | $4 \times 2 = 8$
$8 \times 2 = 16$
$16 \times 3.14 = 50.24$ |
| 4 | $4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$ |

学力調査の結果から出てきた本校の課題は以下の通りです。

【本校の課題改善の視点】

- 基礎基本の確実な定着
- 条件にあわせて（応じて）書く力の育成
- 問題文などの長文から必要な情報を取り出す力の育成
- できたこと（学びの成果）を実感する場面の設定（意欲を喚起する）
- 家庭学習の習慣化

今回の結果（課題）を全職員が真摯に受け止め、生徒たちの学ぶ姿が結果（本物の力）となって現れるように、以下の取組を進めていきます。また「家庭学習の習慣化」に向け、各教科10分～15分の課題、自主学習を促すように取り組んでいきますので、ご家庭からの励ましとご指導をお願いいたします。

○全教科（9教科）で本校の課題改善に向けた「こだわりの取組」を実践していく。

○授業、実力テスト（今回受けた問題の類題を出題）や定期テスト（上の学年が受けた問題の類題を出題）での問題の活用を図り、学習内容の定着を見とる。

○リベンジテストの実施（12月）